



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日

上場会社名 明星工業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 1976 URL <http://www.meisei-kogyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 壽輝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 印田 博 TEL 06-6447-0275
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,540	27.2	145	—	96	—	40	—
24年3月期第1四半期	5,927	△12.9	△317	—	△303	—	△255	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 88百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △189百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.72	—
24年3月期第1四半期	△4.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	43,778	28,580	64.9	501.51
24年3月期	44,875	28,660	63.5	503.05

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 28,405百万円 24年3月期 28,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	3.2	500	123.6	480	530.3	350	—	6.18
通期	38,000	2.2	1,900	10.1	1,850	△0.6	1,250	△40.9	22.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	63,386,718株	24年3月期	63,386,718株
25年3月期1Q	6,747,849株	24年3月期	6,745,447株
25年3月期1Q	56,639,911株	24年3月期1Q	56,643,792株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
(1) 受注及び売上の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として緩やかな回復基調にあるものの、欧州債務危機による世界的な経済減速が依然として懸念されており、長引く円高の影響、また、原発停止に伴う電力供給の制約が企業活動に与える不安は大きく、景気の不透明感が払拭されるには至っておりません。

このような経済状況のもとで、当社グループは、国内外の需要分野において積極的な営業活動を展開いたしました結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は、建設工事業においては断熱工事分野等の国内案件の新規受注が堅調であり微増したものの、ボイラ事業における新規受注が減少し8,409百万円（前年同期比9.9%減）の計上にとどまりました。売上高は、建設工事業においては海外の断熱工事案件の進捗が順調であり、冷凍・冷蔵庫工事及びボイラ事業案件等の工事の進捗も堅調に推移していることにより7,540百万円（同27.2%増）の計上となりました。

また、売上高の増加に伴い、営業利益は145百万円（前年同期は317百万円の営業損失）、経常利益は96百万円（同303百万円の経常損失）、四半期純利益は40百万円（同255百万円の四半期純損失）の計上となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①建設工事業

主に海外の断熱工事等及び冷凍・冷蔵庫工事の工事進捗、引渡しの増加により売上高は6,711百万円（前年同期比25.1%増）の計上となりました。また、売上高の増加によりセグメント利益は143百万円（前年同期は255百万円のセグメント損失）の計上となりました。

②ボイラ事業

国内外の新缶等受注案件について順調に進捗、引渡しが推移し、売上高は828百万円（前年同期比47.6%増）の計上となりました。また、売上高の増加によりセグメント損失は12百万円（前年同期は72百万円のセグメント損失）の計上となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は26,269百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,066百万円減少いたしました。主な要因は未成工事支出金の増加1,482百万円、受取手形・完成工事未収入金の減少1,924百万円、現金預金の減少681百万円等であります。固定資産は17,509百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円減少いたしました。主な要因は有形固定資産の増加122百万円、繰延税金資産の増加62百万円、投資有価証券の減少223百万円等であります。

この結果、資産合計は43,778百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,097百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は10,102百万円となり、前連結会計年度末に比べ970百万円減少いたしました。主な要因は賞与引当金の増加186百万円、支払手形・工事未払金等の減少733百万円、未成工事受入金の減少260百万円、未払法人税等の減少150百万円等であります。固定負債は5,096百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円減少いたしました。主な要因は役員退職給与引当金の減少56百万円等であります。

この結果、負債合計は15,198百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,016百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は28,580百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円減少いたしました。主な要因はその他の包括利益累計額の増加41百万円、四半期純利益の計上による増加40百万円、剰余金の配当による減少169百万円等であります。

この結果、自己資本比率は64.9%（前連結会計年度末は63.5%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想（売上高、営業利益、経常利益、当期純利益）につきましては、平成24年5月11日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,886	8,204
受取手形・完成工事未収入金等	15,837	13,913
未成工事支出金	1,425	2,907
商品及び製品	309	331
原材料及び貯蔵品	181	189
繰延税金資産	418	425
その他	292	311
貸倒引当金	△15	△13
流動資産合計	27,335	26,269
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	8,074	8,180
機械・運搬具	4,129	4,129
土地	11,375	11,375
その他	1,126	1,219
減価償却累計額	△10,149	△10,226
有形固定資産合計	14,556	14,678
無形固定資産		
	28	28
投資その他の資産		
投資有価証券	2,367	2,143
繰延税金資産	244	307
その他	396	403
貸倒引当金	△53	△52
投資その他の資産合計	2,955	2,802
固定資産合計	17,540	17,509
資産合計	44,875	43,778
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,468	4,734
支払信託	581	563
買掛金	408	318
短期借入金	1,975	1,975
未払法人税等	220	70
未成工事受入金	808	548
完成工事補償引当金	145	159
賞与引当金	283	470
役員賞与引当金	36	6
工事損失引当金	91	58
その他	1,053	1,198
流動負債合計	11,073	10,102

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
固定負債		
長期借入金	775	762
退職給付引当金	1,039	1,036
役員退職慰労引当金	345	289
繰延税金負債	2,081	2,080
再評価に係る繰延税金負債	562	562
資産除去債務	23	23
その他	314	341
固定負債合計	5,142	5,096
負債合計	16,215	15,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	999	999
利益剰余金	20,915	20,786
自己株式	△1,745	△1,746
株主資本合計	27,059	26,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	471	354
土地再評価差額金	879	879
為替換算調整勘定	83	240
その他の包括利益累計額合計	1,434	1,475
新株予約権	34	35
少数株主持分	132	139
純資産合計	28,660	28,580
負債純資産合計	44,875	43,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
完成工事高	5,927	7,540
完成工事原価	5,238	6,421
完成工事総利益	689	1,118
販売費及び一般管理費	1,007	973
営業利益又は営業損失(△)	△317	145
営業外収益		
受取利息	6	4
受取配当金	33	35
不動産賃貸料	30	30
その他	15	26
営業外収益合計	85	97
営業外費用		
支払利息	9	6
為替差損	25	121
不動産賃貸原価	13	13
災害による損失	18	—
その他	4	6
営業外費用合計	71	147
経常利益又は経常損失(△)	△303	96
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△303	96
法人税、住民税及び事業税	31	57
法人税等調整額	△33	△9
法人税等合計	△1	48
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△301	47
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△46	7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△255	40

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△301	47
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△116
為替換算調整勘定	90	157
その他の包括利益合計	112	41
四半期包括利益	△189	88
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△145	81
少数株主に係る四半期包括利益	△43	7

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,366	561	5,927	—	5,927
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	27	27	(27)	—
計	5,366	588	5,955	(27)	5,927
セグメント利益又は損失(△)	△255	△72	△328	11	△317

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建設工事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	6,711	828	7,540	—	7,540
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	35	38	(38)	—
計	6,715	863	7,578	(38)	7,540
セグメント利益又は損失(△)	143	△12	130	14	145

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

a. 受注高

区 分	平成24年3月期 第1四半期		平成25年3月期 第1四半期		対前年同期 増減	平成24年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	7,272	77.9	7,572	90.1	300	34,991	90.3
ボイラ事業	2,064	22.1	836	9.9	△1,228	3,763	9.7
合 計	9,337	100.0	8,409	100.0	△928	38,755	100.0

b. 売上高

区 分	平成24年3月期 第1四半期		平成25年3月期 第1四半期		対前年同期 増減	平成24年3月期	
	金額(百万円)	%	金額(百万円)	%		金額(百万円)	%
建設工事業	5,366	90.5	6,711	89.0	1,345	32,035	86.2
ボイラ事業	561	9.5	828	11.0	267	5,143	13.8
合 計	5,927	100.0	7,540	100.0	1,612	37,178	100.0